

2015年3月4日

世界最高峰のスーパーカーブランドとの融合！ Lamborghini（ランボルギーニ）とコラボレーション契約を締結

ミズノ株式会社（日本・大阪府 代表取締役社長 水野明人 以下、ミズノ）は、スーパーカーブランドのオートモービル・ランボルギーニ社（イタリア・サンターガタ・ボロニエーゼ シュテファン・ヴィンケルマン CEO 以下、ランボルギーニ）と、スポーツ品とイベントに関わるコラボレーション契約を締結しました。契約期間は2015年1月からおよそ5年間です。

この契約により、ミズノはランボルギーニロゴを用いたフットウエア、アパレルの開発が可能となります。それらの商品、また同社とのコラボレーション事業、イベントなどを通じて、世界のランボルギーニファンに対するミズノブランドのアピールと価値向上を図っていきます。

今回のコラボレーションは、革新的な機能と洗練されたスーパーカーブランドとして知られるランボルギーニのモノづくりにおけるブランドの考えと、ミズノの考えが一致したことから実現しました。

なお、ランボルギーニのエンブレムが入ったフットウエア、アパレル品は、2015年9月から全世界のランボルギーニディーラー、ミズノスポーツ品取扱店、WEBサイトなどで販売を開始します。



ミズノ ロゴ / オートモービル・ランボルギーニ ロゴ

■オートモビリ・ランボルギーニ社について

オートモビリ・ランボルギーニ社は、1963年に北イタリアのサンターガタ・ボロニエーゼに設立されました。世界に122を超えるディーラーを持ち、350GT、ミウラ、エス パーダ、カウンタック、ディアブロ、ムルシエラゴ、レヴェントン・クーペ、レヴェントン・ロードスター、ガヤルドなど数々のスーパースポーツカーを展開し、ファンを魅了してきました。そして今回新たに、ウラカンシリーズの最新車を発表。アジア市場でのシェア拡大のため、今回のコラボレーションが実現しました。ジュネーブモーターショー2014でデビューを果たしたランボルギーニ・ウラカン LP 610-4 は、ガヤルドの後継車であり、その革新的な技術と優れたパフォーマンスにより、ラグジュアリーなスーパースポーツカーから得られる経験的価値を再定義しています。アヴェンタドール LP 750-4 スーパーヴェロチェ、クーペ、そしてアヴェンタドール LP 700-4 のロードスター版は、V12 エンジンを搭載したスーパースポーツカーの新たな基準となっています。世界で130のディーラーを持つ、オートモビリ・ランボルギーニは約半世紀の間、350GT、ミウラ、エス パーダ、カウンタック、ディアブロ、ムルシエラゴなど、そして限定シリーズであるレヴェントン、セスト・エレメント、アヴェンタドール J. など、夢の車を生み出してきました。ヴェネーノ・クーペ、エゴイスタ、そしてヴェネーノ・ロードスターは、会社の50周年を記念して作られました。

【オートモビリ・ランボルギーニ社 代表兼 CEO のステファン・ヴィンケルマン氏コメント】

『ランボルギーニは、大人気のスーパースポーツカーとして世界中で知られています。今後ミズノと共に作られる製品を通じて、熱狂的なファンはランボルギーニへの情熱を賛美する機会となるでしょう。』

【ミズノ株式会社 取締役 七條毅 コメント】

『このコラボレーション契約の実現はミズノにとって大変名誉なことです。ランボルギーニは世界で名高いものであり、ミズノの持つテクノロジー、先進性、クラフトマンシップと融合しています。このコラボレーションは、ランボルギーニファンにミズノを知ってもらうきっかけになると考えています。』

(日本の報道関係者のお問合せ先)

東京広報課	木水・菊地	TEL : 03-3233-7037
大阪広報課	薬師寺・木村	TEL : 06-6614-8373